

令和5年5月10日
総務局官民合同チーム

所管事務調査

「行財政改革のさらなる推進について」

1 民間人材の採用について

… 資料 1

2 行財政改革の進め方について

… 資料 2

令和 5 年 5 月 10 日
総務局官民合同チーム

民間人材(行財政改革推進員)の採用について

1 選考結果

(1)第二次選考(面接審査)結果

・最終合格者 2名

氏名等	経歴等
堀内 壮太 42 歳 東京都在住	2004 東京大学法学部卒 2005 マッキンゼー・アンド・カンパニー 2008 (株)KKR ジャパン 2020 REVISIO(株)執行役員 CFO(現職) 2022 (株)neighborhood 代表取締役(現職)
柴田 翔吾 37 歳 福岡市在住	2009 東京大学経済学部卒 2009 (株)三菱 UFJ 銀行 2012 有限責任監査法人トーマツ 2019 柴田翔吾会計事務所(現職)

(2)第一次選考(書類審査)結果

・通過者 6名

居住地別		年代別		性別	
市内	2名	30代	1名	男性	6名
県内	1名	40代	2名	女性	0名
関東	3名	50代	2名		
		60代	1名		

(3)応募状況

・公募期間 3月24日(金)~4月7日(金)

・応募者 21名

居住地別		年代別		性別	
市内	6名	20代	0名	男性	21名
県内	3名	30代	3名	女性	0名
九州	1名	40代	7名		
中国・四国	1名	50代	4名		
関西	3名	60代	7名		
関東	7名	70代	0名		

2 勤務形態

・任用期間:令和5年4月19日から令和6年3月31日まで

・勤務日数:週3日(週22.5時間)程度

・報酬:312,800円

令和 5 年 5 月 1 0 日
総務局官民合同チーム

行財政改革の進め方について

1 これまでの取組状況

(1) これまでの本市における行財政改革の取組の整理

(2) 他都市事例の研究

大阪市や福岡市などの事例研究を実施

(3) 組織体制の整備

①官民合同準備チーム発足

行政と財政の総点検を行う官民合同チームの設置に向け、市役所内の体制を整えるため、総務局内に専任ラインを新設。

・発足日 令和 5 年 3 月 1 0 日

計 1 0 名	〔	本務：課長 2、係長 2、職員 2	計 6 名
		兼務：課長 2、係長 2	計 4 名

②官民合同チーム発足

民間人材 2 名の採用に加え、既に実行中の公共施設マネジメントの見直しや指定管理者制度の促進等の取組がより迅速に連携できるよう、関係部署の職員 1 0 名に対して新たに兼務発令を行った。

・発足日 令和 5 年 4 月 1 9 日

計 2 2 名	〔	本 務：課長 2、係長 2、職員 2	計 6 名
		兼 務：部長 1、課長 5、係長 8	計 1 4 名
		民間人材：行財政改革推進員	2 名

【兼務発令状況】

兼務元	3/10付	4/19付
総務局行政経営課	課長 1、係長 1	部長 1、係長 2
財政局財政課	課長 1、係長 1	—
デジタル市役所推進室	—	課長 2、係長 2
企画調整局都市マネジメント政策課	—	課長 1、係長 2
	4 名	1 0 名

2 今後の行財政改革の進め方

(1) 概要

本市の新たな政策の実施にあたり、厳しい財政状況の中で必要な財源を捻出するため、民間目線を加えて行財政運営の検証、見直しを行う。

(2) 行財政改革の対象

原則として、特別会計や企業会計を含め、本市が実施しているあらゆる分野の取組。

(3) 行財政改革の視点

費用対効果、「時代に合っているか」、「市民感覚から違和感を覚えないか」、「他都市と比較して突出していないか」など、様々な視点から精査。

(4) 行財政改革の手法

民間企業の経営改革で使われる経営分析の手法を行財政改革に応用。

(5) 今後の進め方

行財政改革の基本的な考え方・見直しの方向性などについては、可能な限り早期に公表する。